

令和7年第6回下松市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和7年6月26日（木）後1時30分～午後1時52分
- 2 開催場所 下松市役所 5階 503会議室
- 3 出席委員等
教育長 玉川 良雄
委員 江口 雄二
委員 林 哲人
委員 木佐谷 真理子
委員 笠谷 由美子
- 4 会議に出席した事務局職員
教育部長 原田 幸雄
教育次長 引頭 康行
学校教育課長 田谷 義和
学校給食課長 池田 年規
生涯学習振興課長 戸高 孝文
図書館長 網本 浩明
下松中央公民館 桑島 洋明
- 5 会議の書記 教育総務課課長補佐 村上 大
- 6 会議録の署名委員 江口 雄二 笠谷 由美子
- 7 会議の傍聴人 0人
- 8 会議に付した議題
(1) 報告第15号 専決処分について
- 9 会議の付議の顛末

○教育長 それでは、6月の下松市教育委員会定例会を開催いたします。

本日の議事録署名人は、江口委員、笠谷委員、よろしくお願いいたします。

それでは早速ですが、議事に入りたいと思います。

(1) 報告第15号 専決処分について

○教育長 報告第15号専決処分についてを議題といたします。

説明をお願いいたします。引頭教育次長。

○教育次長 報告第15号、専決処分について報告いたします。

この議案は、公集小学校の敷地面積に変更があったので報告するものでございます。

資料の3ページをご覧くださいと思います。

具体的には、公集小学校の敷地であったところに、公集児童の家が建設されて、完成いたしました。当該敷地の一部について、教育委員会の管理から市長部局へ移管することか

ら、面積の変更を行ったものでございます。

変更前の面積は1万8,156平方メートルから405平方メートル減じ、変更後が1万7,751平方メートルになります。

具体的には、川沿いの職員駐車場であったところに児童の家を増設いたしましたので、その部分となっております。

説明は以上になります。

○教育長 ただいまの説明につきまして、質問のある方は、挙手をお願いいたします。

公集児童の家が、この間、開所式がありましたけど、非常に立派な施設が建っております。

今説明がありましたけど、もともと小学校の教員の駐車場のスペースに公集児童の家を建てたということですが、教員のほうの駐車場はどこに移ったんですか。引頭次長。

○教育次長 教員の駐車場については、大海町橋を渡ったところに市有地がございますので、そちらのほうに移動しております。距離としては200メートルぐらい、少し離れております。

○教育長 ちょっと下ったところですよ。あそこに全部入るんですか。

そのほか、ございませんか。

一応、これで待機児童がなくなるということですよ。引頭次長。

○教育次長 今回の建設された児童の家は135名の定員ということで、その分、今まで待機児童だった方は全員入れたというふうに聞いております。

○教育長 4、5、6は、6年生がスペースがないから入れなかったわけですよ。受け入れられるようになったということで、分かりました。

よろしいですか。

それでは、その他の事項に入りたいと思います。各課から報告等ございましたらお願いいたします。田谷学校教育課長。

○学校教育課長 失礼します。皆さんの机にですね、学校要覧、冊子にしたものを毎年お配りしているんですが、今年版が完成しましたのでお配りしております。学校の状況把握、または組織づくりの参考に、また見ていただけたらと思っております。

多少、学校によってはですね、もう簡素な、一枚物になっているものもございますので、何か具体的に知りたいというような情報がありましたら、またお知らせ願えたらと思います。

学校要覧については以上です。

○教育長 そのほかよろしいですか。では、続けて。

○学校教育課長 あと2件ほどございます。

2点目は、これも案内をお机の上にお配りしております。7月の定例会の後に臨時会を開催させていただきます。教科用図書関係についてです。

本年度は、教科書については、いわゆる小中学校の教科書の採択は行いません。ただ毎年、特別支援学級で、絵本等を使われるお子さんのための教科書を個別に採択をするというふうな手続がありますので、時間を設けさせていただいております。特別支援学級の、いわゆる絵本となります。

今、エレベーター前に教科書展示会を行っております。そこにも絵本が置いておりますので、もし、委員さんがお帰りの際に、絵本、教科書等を見ていただいて、また記名等もごさいますので、ご協力願えたらと思います。

教科書展示会については、図書館のほうにも展示をしております。状況としては図書館の方が来館者が多いので、記名される方は少ないんですけども、割と好評で、皆さん懐かしがって見られる方、あと今の教科書が昔と違うということを実感される方とおられます。

なお、採択については、昨年度、中学校の教科書の採択、ご協力願いました。小学校はその前の年でした。基本、4年に一度、採択を行うことになりますので、次の採択が、小学校であれば令和9年度というふうになりますので、来年度も通常学級の教科書の採択はなしということで、その次の令和9年度に小学校の採択、次の年の令和10年度に中学校の採択というふうな流れになっておりますので、お知らせをします。

もう1点、よろしいですか。皆様のお机の上にA3紙1枚で、これは一例であるんですが、下松中学校区の地域連携カリキュラムというものをお配りしております。実は本年度、学校教育課では、「くだまつ愛」という言葉を全面に出して、各学校、ふるさとを愛する子供たちを育てるために教育活動を進めているところです。

この表については、下松中学校区版になるんですが、一番上の目指す下松っ子像、まず第1はふるさとを愛する子、郷土愛です。人も自分も大切にする子、思いやり。挑戦し続ける子、向上心。こういった大きな目標を策定して、それぞれの学年で、またはそれぞれの学校でどんな地域学習を行っていくのかというのをカリキュラムにしているものです。教職員は数年で異動するケースが多いので、どうしてもカリキュラムをつくっておかないと、マンネリ化したり、立ち消えてしまったりするケースもごさいます。そういった意味で、ほかの末竹中学校区、久保中学校区でも同じようなものを作成して、くだまつ愛の醸成に努めているところです。

ちなみに、山口県の教育委員会では、今年から「やまぐちPRIDE」という言葉をかなり全面に出してアピールしております。

他市ほどではないのですが、本市の人口減少が進んでいるということも含めて、危機感を持ち合わせながら、ふるさと下松を愛する子供たちを育てていきたいと考えております。

一例ですので、また学校を回られる際に、いろいろな掲示板等でこういったところを見る機会があると思いますので、ぜひお知りおきいただけたらと思います。

学校教育課からは以上でごさいます。

○教育長　ご質問ございませんか。先ほどの説明の中で、絵本の採択というのがありましたが、絵本を中心というか、いろんな教科書もあるので、そういったことを見ていただくということをお願いします。

この地域連携カリキュラムは非常によくできていると思うのですが、これ毎年、更新をしていくわけですね。しかも、今年はくだまつ愛の醸成ということで、このカリキュラムを下松愛醸成の視点から見直していくという取組を各小中学校で行っていくわけです。

小学校の1年から中学校の3年生まで、それぞれの教育活動があって、そこに郷土下松

に関係するような取組、あるいは郷土下松を発信していくような取組、学習、いろいろあると思うので、それぞれ気づき等ありましたら、学校教育課のほうに言っていただければ、また学校のほうにもお伝えできるかなというふうには思います。

今、何かありましたら。よろしいですか。

ふるさとを愛する子供を育成するためのカリキュラムだけでもこういった量というか、学習があるので、そのほか、いろいろな学習を通して、下松のことを考える機会というのはたくさんあると思いますので、みんなで下松愛を叫びながら、下松を愛する子供たちを育成していきたいなと思います。よろしいですか。

それでは、そのほかございますか。戸高課長。

○生涯学習振興課長 私の方からも、お手元にチラシを何枚か置いております。事業のPR、お願い、ご報告をさせていただきます。

まず初めに、「下松市25歳のつどい～5年越しの夏祭り～」成人式と書いております。こちら8月14日木曜日に、スターピアくだまつ大ホールで開催いたします。

委員の皆様にもご出席をお願いするようになろうかと思っておりますので、都合のつく方はぜひご出席をお願いいたします。

それと、25歳の集いの実行委員会の方から、主催者のほう、来賓の方々にお願いがありまして、主催者代理の方、壇上に上がられる方につきまして、できれば浴衣で登壇していただきたいという旨を伺っておりますので、可能な方はぜひお願いしたいというふうにあります。

もちろん強制ではございませんが、実行委員会のほうのお願いもできる範囲で聞いていただければと思います。よろしくお願いいたします。

続きまして、くだまつ親子の日フェスタでございます。これは、定例会の資料の最後、これから行いますが、例年の事業となっております。こちらにつきましても、10年以上前に当時の原田課長、私が担当しておりましたときに始めた事業ですので、大変思い入れがある行事でございます。日曜日ですけれども、もしご都合がつけば遊びに来ていただければと思います。

生涯学習活動をしておられる団体さんがいろんな出展をされますので、どんな活動がされているのかというのを、またご覧になれるいい機会だと思いますのでよろしくお願いいたします。

あと、サルビアホールでは、裏面になりますが、子ども会のほうでいろいろなお店を出展をします。子ども会の数が大分減ってきておるんですが、まだ頑張っておられる方々がおられますので、ぜひお越しください。

最後に、これも毎年の中行事となっておりますが、笑顔の写真コンテストを今年も開催します。応募期間が7月1日から8月29日となっております。応募資格等、いろいろ掲載しております。

毎年、割といい賞品を出しておりますので、ぜひ、お知り合い等にも周知いただき、応募していただければと思います。よろしくお願いいたします。

最後に、本日の資料にはございませんが、本日入ってきたニュースというか、お知らせなんですけれども、山口県の青少年育成県民会議というものがございます。毎年、青少年、

青少年団体及び青少年指導者の表彰というのをやっておりまして、今年度、久保地区で活躍されておられます藤江旬仁さんが青少年の指導者部門で表彰されることが決定しました。8月23日の土曜日、山口県青少年育成県民の集いの中で表彰式が行われます。これは昨年度、久保中学校の中島実優さんという方が、青年の主張ですか、スピーチコンテストで表彰された、スピーチを行った会議でございます。青少年育成協議会のほうでは、会長ほか私も出席しようと思います。

ご報告ということで、お伝えしておきます。

以上、まとめて4点お伺いしました。

○教育長 何か、ご質問等はございませんか。

この25歳の集いは正式にまたご案内がある。

○生涯学習振興課長 ご案内、今からです。

○教育長 できれば浴衣でということ。できればということですので、購入されないようにということをお願いいたします。

それでは、この間、新聞のほうに学校給食の記事がでていましたけど、最近の学校給食、下松市の小学校のメニューのことを苦勞されている様子が新聞に書かれていました。

池田課長のほうでなにかございますか。

○学校給食課長 予算については、市が決めてあるとおりでございますし、昨今の物価高騰による影響はないとは言えませんが、私どもとしては、子どもさんたちにいいものということで頑張っております。

ただ、お肉については、牛肉のことでしたけれども、牛肉については確かに、ちょっと値が張りますので、なかなか手に入れることも難しゅうございますけれども、今度、ちょっと市内の業者をお願いいたしまして、月に一、二回程度、ちょっと冷凍にはなりますけど、牛肉のほうも仕入れて食べさせていきたいなというふうに、鋭意努力をしているつもりでございます。

以上です。

○教育長 牛肉の出る回数が少ないという記事が書かれていました。おいしいし、栄養バランスもちゃんと取れていますので、栄養士さんとか給食センターの方が努力され、苦勞して提供されていますので、安心しております。

また、今まで以上においしいものを提供していただけたらというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

そのほか、ございますか。課長さん方、よろしいですか。

それでは、村上さん。

○教育総務課長補佐 定例会資料のほうに戻ります。

4ページ、7月の行事予定となっております。

委員の皆様にお伺いしたいのが、24日定例会、場所は503、委員会議室になりますのでよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○教育長 以上で、本日の定例会を終了したいと思います。ありがとうございました。

午後 1 時 5 2 分終了